

高学年用 図工



工作や絵を描くことは立派な自主学習です。おうちでできそうなものや、得意なものを見つけて取り組んでみるのもいいですね。

1、 ペットボトルやダンボールを使った工作

インターネットで「ダンボール工作」「ペットボトル工作」「高学年」で検索すると、動画付きで簡単なものからすごいものまで紹介されています。

2、 教科書から（図画工作 5・6 上、下）

図工の教科書の上と下に「ひらめきコーナー」というページがあります。（18、19ページ）

そこからヒントをもらって動く仕組みのものや飾りをつくってみては？

3、 アイディアトレーニング

図工の時間でもおこなっていますが、トレーニングをくり返すことで、発想力がきたえられます。図工の時間で今までにおこなったことをまとめました。ぜひもう一度取り組んでみては？

① 言葉つなぎ

思いついた言葉をつなげて題名を決めてからイラストを描く。（おうちの人に言葉を考えてもらうのもいいですね！）

例：あ→雨 い→いちご う→牛 え→えんとつ お→おいかける

題名「雨の中のえんとつ」「いちごを食べる牛をおいかける」

② ドラえものの秘密道具

③ 5分で完売した新商品

④ 学校（クラス）のイメージキャラクター

⑤ 4コマまんが（キーワードを限定して）

⑥ 標識の新しい意味、新しい標識

⑦ チラシやなにげない写真に題名をつける

⑧ 絵しりとり

4、 見て描くトレーニング

見て描く練習もやればやるだけ上達します。苦手な人は、いつものクロッキーと同じ「まずは一か所から」を試してみてください。身の回りのものや、くだもの、花などでもいいですし、アニメやイラストでももちろんOK。